



大規模災害時の被災者身元確認に 義歯刻印の普及が有用。

千葉県の義歯刻印事業

千葉県歯科医師会は平成17年4月より大規模災害に備えて身元確認に有効な義歯へのIDコード埋入事業を開始。

IDコード(12mm×5mm・歯科医師IDコードと患者IDコードを記載したもの)は、透明な薄いフィルムに黒字で小さく2段の数字を印刷したもので、義歯の目立たぬ場所に歯科医師或いは歯科技工士により埋め込まれる。

協力歯科医師（令和2年現在）：350名以上
義歯埋入数（平成29年度）：420床

※IDコード埋入にあたっては個人情報保護の観点から患者さんに説明の上同意を得る必要があります。

▶ 義歯への情報付与は認知症患者の徘徊等、行方不明者の捜索においても有効と考えられることから、今後さらに研究が進む見込み



能登半島地震では、誤嚥性肺炎などによる災害関連死を防ぐため、口腔ケアの重要性が広く報道されています。私自身も歯科医としてその大切さを実感しており、災害時、県民が口腔ケアを適切に行うことができる環境を整えていただきたいと考えています。また、東日本大震災では歯科医師が歯科法医学の観点より活躍し、岩手、宮城、福島の3県で歯型が決め手となって身元が特定されたご遺体は全体の約8%にのぼりました。そこで、①災害時における口腔ケアは重要であると考えるがどうか、②義歯刻印の導入普及について警察としての受け止めはどうかお伺いいたします。



①避難生活における適切な口腔ケアは重要だと考えており、平時より、県のホームページやSNSを通じて普及啓発を行っています。また、大規模災害の発生を予想し、市町村担当者を対象に災害時の歯科保健をテーマとした研修会を開催するなど、県民が必要な口腔ケアを適切に行えるよう環境整備に取り組んでいく方針です。
 ②県警では、災害時に限らず、身元が分からぬご遺体を取り扱った場合は、遺族等による容貌の確認、所持品の調査、指掌紋の照会、歯科医の協力を得て実施する歯牙所見の照合等の身元確認を行っているところです。また、「義歯刻印」については、「義歯などの補綴物に患者の情報を記録する方法」であるものと承知しており、一般論として、身元が分からぬご遺体の身元確認の手掛かりの一つともなり得ると考えています。

すみの意見・要望

本県は「災害発生時お口のトラブルで困らないために」というチラシを作成・配布しており、素晴らしい取り組みだと思います。平時から、県のホームページやSNSを通じてさらなる普及啓発をして頂きたいと考えます。また、義歯刻印は、災害時、損傷が激しくご遺体の性別や年齢などが判別できない際に大きく役に立ちます。是非とも、千葉県歯科医師会や警察歯科医の義歯刻印の事業をさらに応援し、普及に努めて頂けることを要望致します。

県政についての皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!

すみ隆仁 事務所

すみ隆仁 検索

〒261-0001 千葉市美浜区幸町1-2-2 桑田ビル3A ☎ 043-246-5066 ☎ 043-262-9930

✉ sumitakahitokouenkai@gmail.com ⚡ https://sumitakahitokouenkai.com/

千葉県東方沖を震源とする地震が多発しています

地域のリスクを知り、備える ちば地震防災ガイド

千葉県中央部地域に
お住まいのみなさん
「震度6強」の地震への備えは
できていますか？



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

千葉県内ではどこでも「震度6強」の揺れが起こる可能性があります。
 「立ていられないような激しい揺れ」が発生！その時、何が起きる？

古い木造建物（昭和56年以前に建てられ、耐震補強がされていないものの）の多くが倒壊	津波が襲ってくも恐れ (一部でマグナマード以上の津波の場合。) (津波が生き残る確率があります)
建物や家具・家電が倒れて下敷きになり、そのまま火災に巻き込まれる	埋立地や河川周辺で液状化が発生する地域もある
建物が密集している場所では火災による延焼が止まらない	外出先から家に帰れない！ 居場所がない！ あなたも「帰宅困難者」に
多くの地域で停電・断水し、食事や風呂、トイレなどが不自由に	停電や通信規制の影響により、電話がつながりにくくなる

自助・共助の精神で、家庭や地域での防災意識を高めましょう！

家の耐震化、家具の固定、自主防災組織活動への参加、
外出先で被災した場合の備え、備蓄品の準備など



ホームページ

Twitter

千葉県議会HP

